

瀬戸内コンビナートの競争力強化に向けた取組



平成28年5月16日(月)

山 口 県

山口県産業戦略の基本的な考え方

瀬戸内沿岸に集積する基幹産業の強化を図るとともに、その技術力を活かして成長分野への展開をめざす

本県産業の特徴・強み

- ◆第2次産業の比率が高く、**全国有数の工業県**
- ◆瀬戸内沿岸に、石油コンビナート、鉄鋼、輸送機械等、世界に誇る**高い技術力とブランド力を有する企業が集積**
- ◆活発な企業活動を支える**優れた産業インフラの整備**
＜港湾取扱量 121百万トン(全国9位)、工業用水の給水能力 171万 m^3 (全国1位) 等＞

やまぐち産業戦略推進計画（平成25～28年度）

国際競争に打ち勝つ 「瀬戸内産業再生戦略」

- 1 物流拠点港湾施設の機能強化
- 2 工業用水の安定供給
- 3 物流等基盤の強化
- 4 戦略的な企業立地等の推進
- 5 産業インフラの長寿命化
- 6 コンビナート企業間の連携促進

全国をリードする 「医療関連産業育成・集積戦略」

- 7 医療関連産業クラスターの形成

次代を担う 「水素等環境関連産業育成・集積戦略」

- 8 環境・エネルギー産業クラスターの形成
- 9 水素利活用による産業振興と地域づくり

進捗状況1

産業基盤の整備・充実

港湾

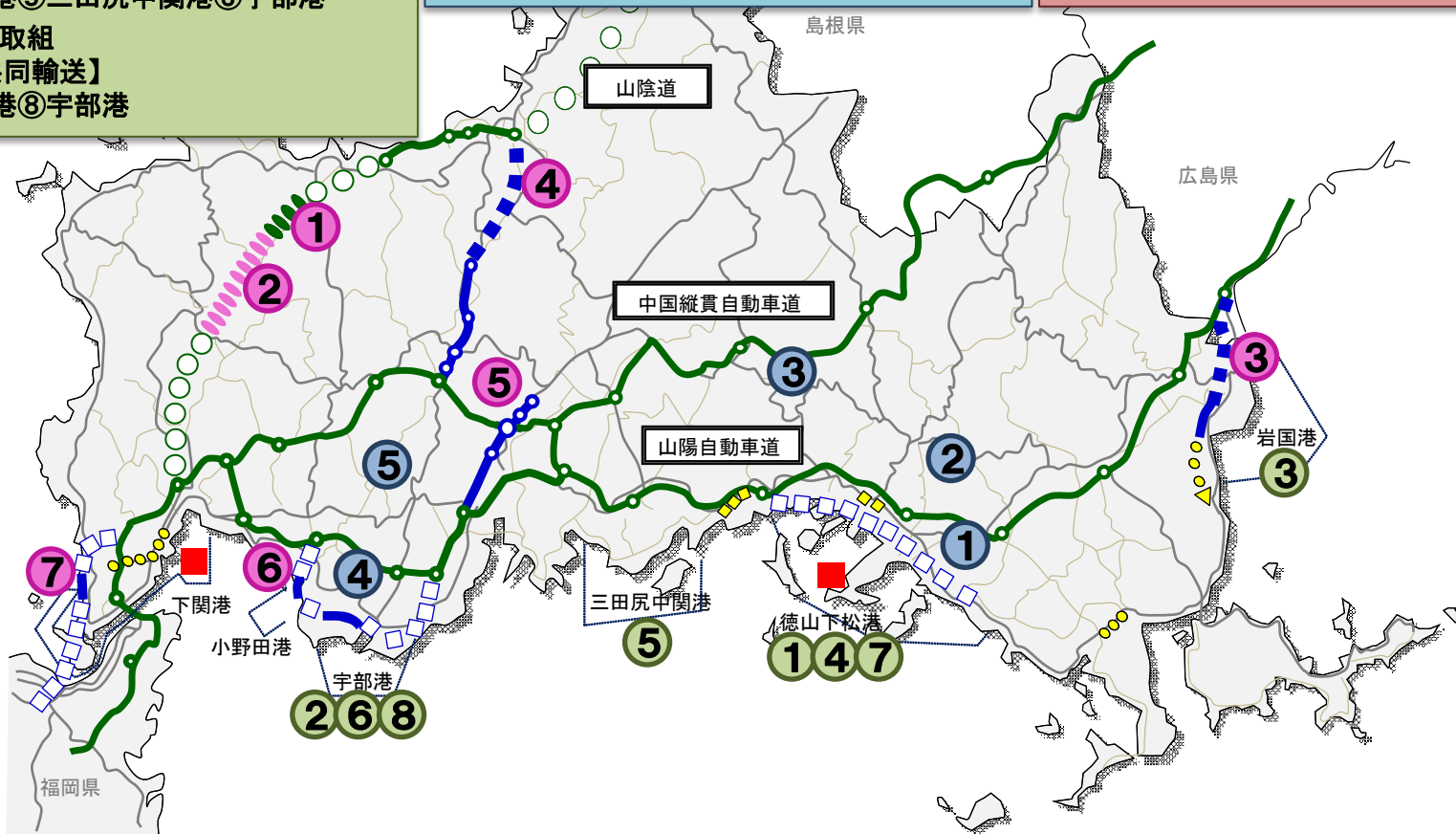
- ◆国際バルク戦略港湾の整備
【水深確保、岸壁の改良等】
①徳山下松港②宇部港
※ケーブサイズ級等大型船舶入港対応
(H28新規採択)
- ◆物流機能の強化
【岸壁の改良等】
③岩国港(臨港道路H28.4一部供用開始)
④徳山下松港⑤三田尻中関港⑥宇部港
- ◆民間企業の取組
【海外炭の共同輸送】
⑦徳山下松港⑧宇部港

工業用水

- ◆水資源・渇水対策
【周南地区】
①島田川分水事業(H27.10本格着工)
②応援給水制度(H26～)
③川上ダムへの一時貯留(H26～)
【宇部・山陽小野田地区】
④宇部・小野田地区の供給体制の再構築(H28～)
⑤宇部丸山ダムへの送水ポンプ運用開始(H26)

道路

- ◆幹線道路網の整備
①山陰道(長門・俵山道路)
②山陰道(俵山・豊田道路)※H28新規採択
③国道2号 岩国・大竹道路
④小郡萩道路(絵堂萩道路)
⑤山口宇部道路 小郡JCT(H28.3供用開始)
⑥小野田湾岸道路(H26.12供用開始)
⑦国道191号 下関北バイパス(H27.3供用開始)



次世代産業の育成・集積

やまぐち産業戦略研究開発等補助金（平成25年10月創設）

○採択状況と事業化件数（平成25～27年度）

◆研究開発・実証試験 20件
 （内訳）医療関連 11件
 環境・エネルギー 7件
 水素 2件



◆事業化件数 7件
 （内訳）医療関連 1件
 環境・エネルギー 5件
 水素 1件



水素の利活用

- 周南市内に水素ステーション設置
 （岩谷産業株、平成27年8月）
- 燃料電池自動車の導入
 （県・周南市、平成27年8月）



重点的・戦略的な企業誘致活動

○新規投資（企業誘致件数・規模拡大投資）の状況

平成24年		平成25～27年		平成28年度目標
（企業誘致）	27社	（企業誘致）	90社	4年間(平成25～28年)で 200社以上
（規模拡大投資）	24社	（規模拡大投資）	54社	

【関連指標】

＜新規雇用創出＞

平成25～26年度	平成28年度目標
12,141人	4年間(平成25～28年度)で 2.8万人以上

＜有効求人倍率＞

平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
0.87倍	0.98倍	1.09倍	1.26倍

《全県的な連携体制の構築と各地域における連携の促進》

山口県コンビナート連携会議



構成

会長 山口県知事
(事務局：県産業戦略部)
企業、金融機関、教育機関、
行政機関（国、市町）等

会議の様子（平成27年5月14日開催）

助言

報告

岩国・大竹地域
コンビナート
企業連携検討会議

座長企業：三井化学(株)

周南地域
コンビナート
企業連携検討会議

座長企業：出光興産(株)

宇部・山陽小野田地域
コンビナート
企業連携検討会議

座長企業：宇部興産(株)

コンビナート間連携連絡会議
〔情報共有、他地域への取組普及〕

地元企業を中心に、行政、教育機関などの関係者が参加する
地域別の検討会議において、具体的な連携方策を推進